



Monthly YSFH News (Electronic version)

発行:横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 TEL:045-511-3654 FAX:045-511-3644

HP:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/sidou2/koukou/sfh/>

道路沿いのいちょうも黄色に染まり、空気の冷たさに季節の移り変わりを感じます。今年も残りあと少しとなりました。11月22日(木)に行われました科学技術顧問会議には、30名という多くの方のご参加をいただき、心より感謝を申し上げます。顧問の皆様一人ひとりのサイエンス教育に対する大きな期待を感じ、様々なご意見を踏まえて、未来の科学者の育成に向け前に進んで参ります。

本校3年次の中里さんが金メダルを受賞した国際地学オリンピック。その次大会に向けた予選会が、12月16日(日)に本校で開催されます。今年は、中里さんの後輩40名が本選めざして頑張ります。

【医療講演会】(11月1日)



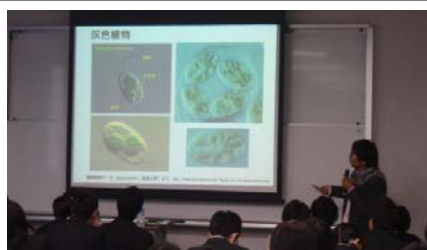
堀井睦夫医師(川崎共同病院)、高橋耕平事務長(うしおだ診療所)にご来校いただき、希望生徒32名(1年次生16名、2年次生16名)を対象に「**最も大切な『生命』を守る医療の仕事を目指すには**」というテーマで講演をしていただきました。堀井先生からは2年目の研修医としてご自身の経験をふまえ、「志望理由」「勉強量」「研修医とは」などを、高橋事務長からは「医療に関する様々な職種」「チーム医療」などをご説明いただきました。「医師」を目指している生徒、進路に悩んでいる生徒など様々でしたが、非常に貴重な経験となりました。参加した生徒は「進路を決めるのに『本当にこれでいいのか』と悩み続けていましたが、『医師になりたい』というモチベーションが上がりました。」と感想を述べていました。

【ITTO主催国際イベント】(11月5日)

ITTO(国際熱帯木材機関)主催の国際イベント「熱帯雨林の未来に向けた更なる挑戦」において、本校1年次生13名が「横浜市民からのメッセージ」として「ソーラン節披露」及び「熱帯雨林に関するプレゼンテーション」を行いました。2週間で「ソーラン節の練習」、「プレゼンテーション作成・英訳・練習」さらに「当日の流れの確認」を全て行う必要があり、生徒・担当教諭たちは授業や部活動と並行しながら精一杯の準備を行い、立派にやり遂げました。会場からは盛大な拍手をいただくことができ、生徒たちは晴れやかな顔で退場しました。彼らを誇りに思うとともに、今後の一層の活躍を期待しています。



【サイエンスリテラシー:植物のサイエンス】(11月9日)



サイエンスリテラシーI「植物のサイエンス」についてご紹介します。坂智広先生(横浜市立大学木原生物学研究所植物遺伝資源科学研究部門 教授)にご来校いただき、講義をしていただきました。講義では「**地上生活に適応するための5つの鍵**」、「**旅する種子の工夫と戦略**」など植物の進化について非常に分かりやすくご説明いただきました。その後実際に種子を観察する機会もあり、「目で確認する」ことが出来ました。

【海城高等学校 数学交流会】(11月10日)

本校にて、海城高等学校の生徒4名と本校数学物理部の生徒5名が交流を持ちました。今夏に行われた大阪府立大手前高等学校主催の「**第4回マス・フェスタ(全国数学生徒研究発表会)**」で海城高等学校の数学科の先生が本校生徒の発表に興味を持っていたことがきっかけです。交流会は、このきっかけとなった「**ウラムの螺旋と三角数**」の研究をした2年次増田卓斗君の研究内容のプレゼンテーション、本校の概要説明、海城高等学校の生徒による「**現在取り組んでいる研究の一部の披露**」と続き、お互いの意見を交換し合いました。海城高等学校の研究は数学的発想や手法が大変豊かで本校の生徒たちはよい刺激を受けました。また、数学を通して様々な知識や意見の交換が出来たことは大変有意義であり、この交流を今後も続けていくことを約束しました。



【サイエンスリテラシー：新しい社会インフラとしてのセンサネットワーク】（11月14日）



サイエンスリテラシー I 「新しい社会インフラとしてのセンサネットワーク」についてご紹介します。

西 宏章先生（慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 准教授）にご来校いただき、講義をしていただきました。講義ではスマートグリッドについてご説明いただき、その後「スマートメーターのセンサ」を実際に組み立てることが出来ました。また、二部屋に分かれての講義となりましたが、スカイプを使って二部屋同時に進行するという、今までにない形式で行われました。

【サイエンスリテラシー：発生のサイエンス】（11月19日）

サイエンスリテラシー I 「発生のサイエンス」についてご紹介します。

内山 英徳先生（横浜市立大学国際総合科学部 教授、入試アドミッションズセンター長）にご来校いただき、講義・実験指導をしていただきました。「クローン動物からiPS細胞まで」という内容で講義をしていただいた後、教室を移動して、「胚性幹細胞（ES細胞）の染色実験」を行いました。専門用語が多く高度な内容ではありませんでしたが、生徒たちが興味を持つ分野であり非常に集中して講義を聴いていました。



【緑園西小学校レゴロボットクラブとの交流】（11月17日）



「緑園西小学校レゴロボットクラブとの交流」を行いました。

「レゴロボットクラブ」は、緑園西小学校（泉区）の児童が近隣にあるフェリス女学院大学や地域で開催されたロボット製作講座に参加して興味をもち、学校のクラブ活動として続けたいと思ったことにより昨年度発足しました。

当日は本校「航空宇宙工学部」の生徒たちと交流し、サポートを受けながら「レゴロボットのプログラミング」を行いました。思い通りに動かすことは非常に難しく、そのたび議論・改善を重ねていました。その後は校内見学も行い、充実した一日にすることが出来ました。

【姉妹校ディビッド・トンプソン・セカンダリースクール来校】（11月26日）

姉妹校ディビッド・トンプソン・セカンダリースクールにご来校いただきました。日中は【授業体験】として「日本史」や「物理実験」などに参加していただき、夕方から【ウェルカムレセプション】を行いました。ウェルカムレセプションでは、各高校の代表者挨拶から始まり、本校生徒たちが作成したスライドの上映、集合写真撮影を行いました。英語での会話も弾み、充実した時間となりました。

本校生徒たちは3月の「バンクーバー姉妹校交流プログラム」にてディビッド・トンプソン・セカンダリースクールを訪問しており、これで一年間で互いの高校を訪問することが出来ました。



【サイエンスリテラシー：病理学入門・II】（11月28日）



サイエンスリテラシー I 「病理学入門I・II」についてご紹介します。

長嶋 洋治先生（横浜市立大学医学部 准教授）にご来校いただき、講義・実験指導をしていただきました。「病理学入門I」では「腫瘍、がんについて」という内容の講義で、普段よく耳にする「がん、腫瘍」に関して改めて学ぶことができました。また「病理学入門II」では「がん化した病理組織の観察・スケッチ」を行いました。生徒は「がんと腫瘍については以前から違いが分からず疑問に思っていたので非常にためになりました。また、病理医という職業を初めて知ったのですが、とてもやりがいがありそうで、興味を持ちました」と感想を述べていました。

●12月、1月の予定●

12月1日：オープンスクール

1月7日：始業式

12月5日-7日、10日：2学期期末テスト

1月7日-12日：アメリカ・トマスジェファーソン高校サイエンス研修

12月25日：終業式

1月27日：化石教室

12月26日：冬期講習開始